



INDEX

- A**
- ACE とクライアント ブラウザの相互関係
 - 2 回めのアクセス プロセス 1-47
 - キャッシュ制御ヘッダー 1-52
 - 初回アクセスのプロセス 1-46
 - プロセスの概要 1-46
 - all-user デルタ最適化モード 1-15, 3-30
 - AppScope (AVS 3180A Management Station)
 - AppScope クエリーのビジネス トランザクション A-25
 - 基本レポート A-23
 - スケジュール済みレポートの E メール設定 A-55
 - スケジュール済みレポートの削除 A-54
 - スケジュール済みレポートのタイプ A-48
 - スケジュール済みレポートの追加 A-47
 - スケジュール済みレポートの編集 A-54
 - 図の利用 A-36
 - ドリルダウン レポートの生成 A-33
 - ビジネス トランザクション、AppScope のレポート A-31
 - ビジネス トランザクション、AppScope レポートのドリルダウン A-33
 - 保存済みレポートのコピー A-43
 - 保存済みレポートの削除 A-45
 - 保存済みレポートの名前変更 A-45
 - 保存済みレポートの表示 A-40, A-42
 - 保存済みレポートの編集 A-42
 - レポート時間の定義 A-29
 - レポートのスケジューリング A-43, A-46
 - レポートの保存 A-40
 - アクション リストでのイネーブル化 2-5
 - 最適化パラメータ マップのパフォーマンス レポート パラメータ 3-6
 - 最適化パラメータ マップの要求ストリングのソート 3-7
 - パフォーマンス モニタリングの概要 1-45
 - AVS 3180A Management Station
 - ACE の自動ノード登録 A-11
 - AppScope レポートの表示 A-21, A-40
 - AppScope レポート用の要求のソート 3-7
 - Management Console へのアクセス A-3
 - Management Console へのセキュア アクセス A-5
 - 概要 1-45
 - スケジュール作成済みレポートの表示 A-46
 - スループット レポートの表示 A-19
 - 帯域幅節約レポートの表示 A-17
 - データベース、アーカイブ A-77
 - トランザクション タイプの定義 A-60
 - パフォーマンス モニタリング、イネーブル化 2-5

- パフォーマンス レート パラメータ 3-6
 - ビジネス トランザクションの削除 A-76
 - ビジネス トランザクションの追加 A-74
 - ビジネス トランザクションの定義 A-72
 - ユーザ名またはパスワードの変更 A-4
 - ロケーションの定義と管理 A-57
- C**
- Content Delivery Network (CDN) 1-64
- D**
- DNS、起点サーバの設定 (FlashConnect) 1-33
- F**
- FlashConnect
 - FlashForward との併用 1-34
 - イネーブル化 2-11
 - 概要 1-32
 - 起点サーバの DNS 設定 1-33
 - 組み込みオブジェクト アクセラレーション、イネーブル 2-12
 - グローバル FlashConnect プレフィックスの定義 5-14
 - 限度、指定 3-33
 - 説明 1-32
 - FlashForward
 - CDN URL との併用 1-64
 - CDN URL の例 1-64
 - FlashConnect との併用 1-34
 - イネーブル化 2-13
- オブジェクト アクセラレーションの概要 1-23
 - 概要 1-53
 - 使用 1-23
 - スタティック キャッシング、イネーブル 2-13
 - 説明 1-23
 - デルタ最適化との併用 1-53, 1-55
 - デルタ最適化と併用しない 1-60
 - 動作 1-53
 - バイパス 3-34
 - リピートアクセス 1-54
- H**
- HTML
 - キャラクタ セットのサポート 1-14
 - コンテンツのサポート 1-14
 - サポートされない要素 1-14
 - ダイナミック HTML 1-11
 - メタ タグ リダイレクション 1-31
 - メタ タグ リダイレクト 2-16
 - HTTP
 - HTTP POST データ、最大サイズの設定 3-40
 - HTTP 応答ヘッダーのサーバ ヘッダー ストリング、指定 3-41
 - 応答コード、無視 3-36
 - 最適化統計情報 6-3
 - 最適化ロギング メッセージ 5-13

- J**
- JavaScript
- ACE クッキーの期限切れ 1-44
 - ACE とクライアント Web ブラウザの例 (2 回目のアクセス) 1-49
 - ACE とクライアント Web ブラウザの例 (初回アクセス) 1-47
 - クッキーの使用方法 1-43
 - 組み込みオブジェクト 1-63
 - サポート 1-13
 - デフォルト スクリプト言語、指定 3-26
 - ブラウザのサポート 1-13
- Just-in-time オブジェクト アクセラレーション
- 概要 1-25
 - 機能の概要 1-25
 - 使用 1-25
 - 説明 1-25
- M**
- MIME タイプの除外
- 概要 1-42
 - サポート対象の MIME タイプ 3-27
 - 指定 3-27
- P**
- per-user デルタ最適化モード 1-15, 3-30
- R**
- Rebasing 1-41
- ベース ファイル 1-41
- S**
- SLB
- レイヤ 3 およびレイヤ 4 SLB ポリシー アクシオン 4-16
 - レイヤ 3 およびレイヤ 4 クラス マップ、設定 4-13
 - レイヤ 7 クラス マップおよびポリシー マップ、設定 4-6
- Smart Image 最適化、イメージ最適化を参照
- Smart Rebasing
- 概要 1-41
- Smart Redirect
- 概要 1-31
 - 使用 1-31
 - 説明 1-31
- U**
- URL
- クラス 1-36
 - 標準 1-38
- URL マッピング
- cookie のドメイン セクション、変更 2-17
 - HTML タグ、変更 2-18
 - Location 応答ヘッダー フィールド、変更 2-18
 - 概要 2-17
 - 置換ディレクティブの値 2-18
 - 入力ストリームの変更 2-17
 - 任意のコンテンツ、変更 2-17

- パターン置換ディレクティブ、使用方法
2-19
- パターン置換ディレクティブ、例 2-22
- パラメータ拡張関数 2-20
- 非 HTML ファイルで可能にする方法
3-42
- UTF-8 文字、表示制御 3-43

- W
- Web オブジェクト
 - アクセラレーション 1-23
 - フレッシュネス検証 1-23
- Web コンテンツのサポート 1-14
 - キャラクタセットのサポート 1-14
 - サポートされない HTML 要素 1-15
- Web サーバのサポート 1-14

- X
- XSLT 結合
 - 統計ログ ファイルの XSL マージ ステータス
ビットフラグ 5-12
- XSLT マージ
 - URL の指定 3-45
 - XSL スタイルシート トランスフォーマー
ション、設定 3-44
 - イネーブル化 2-25
 - デバッグ機能 2-26
 - デバッグ、イネーブル 3-45
 - 例 2-25

- あ
- アダプティブ ダイナミック キャッシング
 - イネーブル化 2-6
 - 概要 1-16
 - 拡張有効期限ルール 1-16
 - 機能 1-16
 - キャッシュのパラメータ化 1-16
 - 設定 3-12
 - ダイナミック キャッシング、設定 1-17
 - デルタ キャッシュ 1-17
- 圧縮、イメージ 1-27
- アプリケーション アクセラレーションおよび最
適化
 - グローバル最適化値の設定 5-1
 - コンフィギュレーションフロー図 4-5
 - サービス ポリシー、適用 4-18
 - 最適化 HTTP アクションリスト、設定 2-1
 - 最適化 HTTP パラメータ マップ、設定 3-1
 - 実行コンフィギュレーションの例 1-8
 - 設定の表示 6-2
 - 設定フローチャート 1-7
 - 統計情報のクリア 6-3
 - 統計情報の表示 6-3, 6-5, 6-7
 - トラフィック ポリシー コンフィギュレー
ションクイック スタート 4-2
 - トラフィック ポリシーの設定プロセス
1-3
 - パフォーマンスの制限 1-2
 - レイヤ 3 およびレイヤ 4 ポリシー マップ、作
成 4-14
 - レイヤ 7 最適化 HTTP ポリシー マップ、作成
4-7
 - ロギング メッセージ 5-13

い

イメージ最適化

イメージの画質の例 1-28

概要 1-27

拡張モード 1-27

使用 1-27

標準モード 1-27

イメージの最適化、イメージ最適化を参照

インライン match コマンド、レイヤ7最適化 HTTP

ポリシーマップ 4-9

お

オブジェクトアクセラレーション

FlashForward 1-23

Just-In-Time 1-25

オブジェクトのアクセラレーション

FlashForward 2-13

ジャストインタイトム 2-9

オブジェクトのフレッシュネス検証 1-23

か

画像最適化

イネーブル化 2-14

拡張モード 2-14

設定 3-37

標準モード 2-14

カノニカル URL

キャッシュ キーの部分、変更 3-14

ストリング表現照合用の特殊文字 3-17

正規表現の指定 3-11

き

キャッシュ オブジェクトの有効期限

時間に基づいた有効期限 3-22

負荷に基づいた有効期限 3-23

キャッシュ キー

URL からの形成 3-14

カノニカル URL 3-13

カノニカル URL 部分、変更 3-14

クエリー パラメータ 3-13

クエリー パラメータ、変更 3-20

コンポーネント 3-12

変更 3-13

キャッシュ最適化

アダプティブ ダイナミック キャッシング
2-6

キャッシュ転送、イネーブル 2-6

待機付きキャッシュ転送、イネーブル 2-6

キャッシュの鮮度設定 3-22

キャッシング

アダプティブ ダイナミック キャッシング
1-16

スタティック キャッシング 1-23

スタティック キャッシング コンフィギュ
レーション 3-12

スタティックの概要 1-23

ダイナミック キャッシングの設定 1-17

ダイナミックの概要 1-16

ベース ファイル 1-36

キャラクタセットのサポート 1-14, 1-15

凝縮

クラスベースの凝縮の概要 1-38

コンテンツ差分、ブラウザ キャッシュのアップ
デート 1-11

- デルタ最適化を参照
- 凝縮化
 - 初回アクセス時のイネーブル化 3-29
- 凝縮できないコンテンツ 1-14
- 凝縮モード
 - クラスベース 1-36
- <
- クイック スタート
 - アプリケーション アクセラレーションおよび最適化に関するトラフィック ポリシーの設定 4-2
 - 最適化 HTTP アクション リスト 2-2
 - 最適化 HTTP パラメータ マップ 3-3
- クッキー
 - ACE クッキーのアトリビュート 1-43
 - ACE クッキーの使用法 1-43
 - 作成 1-13, 1-43
 - サポート 1-13
 - 自動期限切れ 1-44
 - 使用方法 1-43
 - ブラウザのサポート 1-13
- クライアント ブラウザと ACE の相互関係
 - ACE とクライアント ブラウザの相互関係を参照
- クライアント要求ヘッダー、上書き 3-24
- クラス マップ
 - コンフィギュレーション フロー図 4-5
 - 設定フロー チャート 1-7
 - トラフィック ポリシーの概要 1-3
 - レイヤ 3 およびレイヤ 4 SLB クラス マップ、設定 4-13
 - レイヤ 7 SLB クラス マップ、設定 4-6
- クラスベースの凝縮 1-36
 - 概要 1-38
 - 使用 1-38
- グローバル最適化値
 - AVS 3180A Management Station への統計ログ情報の転送 5-2
 - HTTP 最適化ロギング レベルの設定 5-13
 - statlog エントリの要素 5-5
 - グローバル FlashConnect プレフィクスの定義 5-14
 - 設定情報の表示 6-9
- こ
- 高速リダイレクト、イネーブル 2-10
- コンテンツ差分のダイナミックな計算（デルタ最適化） 1-11
- コンテンツ配信ネットワーク（CDN） 3-15
- さ
- サービス ポリシー、VLAN インターフェイスへの適用 4-18
- 最適化 HTTP アクション リスト
 - AVS 3180A Management Station のパフォーマンス モニタリング、イネーブル化 2-5
 - FlashConnect 組み込みオブジェクト アクセラレーション、イネーブル 2-12
 - FlashConnect、イネーブル 2-11
 - FlashForward スタティック キャッシング、イネーブル 2-13
 - FlashForward、イネーブル 2-13
 - URL マッピング、イネーブル 2-17

- XSL マージ、イネーブル化 2-25
- 画像最適化、イネーブル 2-14
- キャッシュ最適化、イネーブル 2-6
- クイック スタート 2-2
- 高速リダイレクト、イネーブル 2-10
- 作成 2-4
- ジャストインタイム オブジェクト アクセラレーション、イネーブル 2-9
- スマートリダイレクト、イネーブル 2-16
- 設定情報の表示 6-5
- 置換ディレクティブの値 2-18
- デルタ最適化、イネーブル 2-8
- パターン置換ディレクティブ、使用方法 2-19
- パターン置換ディレクティブ、例 2-22
- パラメータ拡張関数 2-20
- レイヤ7 ポリシー マップへの追加 4-11
- 最適化 HTTP パラメータ マップ
 - AVS 3180A Management Station のパフォーマンス レート パラメータ 3-6
 - AVS 3180A Management Station、AppScope レポート用の要求のソート 3-7
 - FlashConnect 限度、指定 3-33
 - FlashForward、バイパス 3-34
 - HTML メタ要素の削除 3-32
 - HTTP POST データ、最大サイズの設定 3-40
 - HTTP 応答コードの無視 3-36
 - UTF-8 文字、表示制御 3-43
 - XSL スタイルシート トランスフォーマー ション 3-44
 - XSL マージデバッグ、イネーブル化 3-45
 - XSLT スタイルシート、URL の指定 3-45
 - XSLT スタイルシート、事前トランスフォーメーションの実行 3-45
 - 画像最適化、設定 3-37
 - カノニカル URL 正規表現、指定 3-11
 - キャッシュ キーの URL のクエリー パラメータ部分、変更 3-20
 - キャッシュ キーのカノニカル URL 部分、変更 3-14
 - キャッシュ可能コンテンツおよびオブジェクト、設定 3-27
 - クイック スタート 3-3
 - クライアント ブラウザにおけるオブジェクト 鮮度維持期間、指定 3-31
 - クライアント要求ヘッダー、上書き 3-24
 - サーバヘッダー スtring、指定 3-41
 - 作成 3-5
 - 時間に基づいたキャッシュ オブジェクトの有効期限、指定 3-22
 - String 表現照合用の特殊文字 3-17
 - 設定情報の表示 6-7
 - デフォルト スクリプト言語、指定 3-26
 - デルタ最適化モード、指定 3-30
 - トランザクション ログ エントリのパラメータ サマリー値、設定 3-39
 - パラメータ拡張関数 3-18
 - ファイルの URL マッピング 3-42
 - 負荷に基づいたキャッシュ オブジェクトの有効期限、指定 3-23
 - ベース ファイルの匿名性レベル 3-8
 - ベース ファイルのリベース 3-9
 - レイヤ7 ポリシー マップへの追加 4-11
 - サポートされない HTML 要素 1-15
 - サポート対象ブラウザ 1-13

- し
- ジャストインタイム オブジェクト アクセラレーション
 - イネーブル化 2-9
- す
- スクリプト言語
 - JavaScript 3-26
 - Visual Basic 3-26
 - スタティック キャッシング
 - 概要 1-23
 - 設定 3-12
 - スマートリダイレクト
 - URL、イネーブル化 2-16
 - イネーブル化 2-10
 - スマートリベース
 - 制御 3-9
- せ
- 鮮度維持期間、クライアント ブラウザでのオブジェクト 3-31
- た
- ダイナミック キャッシング
 - 概要 1-16
 - 識別できる応答 1-18
 - 制限 1-18
 - 設定 1-19
 - 設定のガイドライン 1-17
- ち
- 置換ディレクティブ
 - 値 2-18
 - パターン置換ディレクティブ、使用方法 2-19
 - パターン置換ディレクティブ、例 2-22
 - パラメータ拡張関数 2-20
- て
- データベース (AVS 3180A Management Station)
 - アーカイブの設定 A-78
 - 最適なパフォーマンスの管理 A-80
 - 差分のアップロード A-77
 - デルタ最適化
 - all-user モード 1-15, 3-30
 - FlashForward との併用 1-53, 1-55
 - FlashForward と併用しない 1-60
 - IFRAME タグの除外 3-27
 - JavaScript の除外 3-29
 - MIME タイプ メッセージの除外 3-27
 - per-user モード 1-15, 3-30
 - Web コンテンツのサポート 1-14
 - Web サーバのサポート 1-14
 - イネーブル化 2-8
 - オブジェクトの除外 3-27
 - 概要 1-11
 - キャッシュ可能コンテンツおよびオブジェクト、設定 3-27
 - キャッシュ可能コンテンツ、イネーブル 3-27
 - キャラクタセットのサポート 1-14
 - サポートされない HTML 要素 1-15

- 使用 1-11
 - 統計ログ ファイルのエラー ビット フラグ 5-10
 - 動作パラメータ、指定 3-27
 - 非 ASCII データの除外 3-29
 - ブラウザのサポート 1-12
 - モード 1-15
 - モード、指定 3-30
 - デルタ最適化モード 1-15
 - per-user 1-15
 - 概要 1-15
- と
- 統計ログ ファイル
 - AVS 3180A Management Station への転送、設定 5-2
 - CACHE ステータス値 5-9
 - statlog エントリの要素 5-5
 - statlog ファイルの形式 5-3
 - syslog サーバの指定 5-2
 - XSL マージ ステータス ビット フラグ 5-12
 - キャッシュ エラー ビット フラグ 5-11
 - デルタ最適化エラー ビット フラグ 5-10
 - 例 5-4
 - ログ レコード サマリー 5-4
 - ログ レコード 構造 5-3
 - 匿名ベース ファイル
 - 概要 1-37
 - 使用方法 1-37
 - 匿名性 レベル 3-8
 - 例 1-37
 - トラフィック ポリシー
 - クイック スタート 4-2
 - コンフィギュレーション フロー図 4-5
 - サービス ポリシー、適用 4-18
 - 設定 フロー 1-3
 - 設定 フロー チャート 1-7
 - レイヤ 3 および レイヤ 4 SLB クラス マップ 4-13
 - レイヤ 3 および レイヤ 4 SLB ポリシー マップ 4-14
 - レイヤ 3 および レイヤ 4 最適化 ポリシー マップ 4-14
 - レイヤ 7 SLB トラフィック ポリシー 4-6
 - レイヤ 7 最適化 HTTP ポリシー マップ 4-7
 - トランザクション タイプ
 - 概要 A-60
 - 削除 A-68
 - 追加 A-62
 - 表現の追加 A-65
 - 編集 A-68
 - マッピング A-69
- は
- パフォーマンスの制限 1-2
 - パラメータ 拡張関数
 - \$(number) 2-20, 3-18
 - \$http_cookie(cookie-name) 2-21, 3-19
 - \$http_header(request-header-name) 2-21, 3-19
 - \$http_method() 2-21, 3-19
 - \$http_query_param(query-param-name) 2-21, 3-19

\$http_query_string() 2-20, 3-18
 ブール関数ブール 2-21, 3-19
 表 2-20, 3-18

ひ

表示

HTTP 最適化統計情報 6-3
 アクションリスト設定情報 6-5
 アプリケーション アクセラレーションおよび最適化
 設定 6-2
 グローバル最適化モード設定情報 6-9
 パラメータ マップ設定情報 6-7

標準 URL 1-38
 概要 1-39
 例 1-39

ふ

ブラウザのサポート 1-12
 HTTP 1.0 のサポート 1-12
 HTTP 1.1 のサポート 1-12
 クッキーの使用法 1-43
 サポート対象ブラウザ 1-13
 プロセス 1-13

へ

ベース ファイル

Smart Rebasing の概要 1-41
 アップデート 1-41
 カノニカル URL、正規表現の指定 3-11

管理 1-36
 クラスベースの凝縮 1-38
 スマートリベース、制御 3-9
 選択ポリシーの概要 1-36
 匿名性レベル 3-8
 匿名ベース ファイル、概要 1-37
 匿名ベース ファイル、使用方法 1-37
 標準 URL の概要 1-39

ほ

ポリシー マップ

アクション、定義 4-11
 関連付けられたクラス マップ 4-15
 コンフィギュレーションフロー図 4-5
 設定フローチャート 1-7
 トラフィック ポリシーの概要 1-3
 レイヤ 3 およびレイヤ 4、SLB およびアプリケーション アクセラレーション 4-14
 レイヤ 7 SLB ポリシー マップ、設定 4-6
 レイヤ 7 最適化 HTTP ポリシー マップ、インライン match コマンド 4-9
 レイヤ 7 最適化 HTTP ポリシー マップ、設定 4-7

ま

マニュアル

関連 xvi
 記号および表記法 xix
 章の内容 xv
 シンボルおよび表記法 xix
 セット xvi

- 対象読者 xiv
- 表記法 xix

- め
- メタタグリダイレクション 1-31
- メタタグリダイレクト 2-10, 2-16

- も
- モード、デルタ最適化
 - all-user 3-30
 - per-user 3-30

- り
- リベース
 - ベースファイル、制御 3-9

- れ
- レイヤ3およびレイヤ4ポリシーマップ
 - SLBポリシーアクション 4-16
 - 設定 4-14
 - レイヤ3およびレイヤ4クラスマップおよびポリシーマップの関連付け 4-15
 - レイヤ7最適化HTTPポリシーマップの関連付け 4-16
- レイヤ7 SLB クラス マップ
 - 設定 4-6
 - レイヤ7最適化HTTPポリシーマップとの関連付け 4-10
- レイヤ7 SLB ポリシー マップ
 - 設定 4-6
 - レイヤ3およびレイヤ4ポリシーマップとの関連付け 4-16
- レイヤ7最適化HTTPポリシーマップ
 - アクションリストおよびパラメータマップの追加 4-11
 - インライン match 文、組み込み 4-9
 - 作成 4-7
 - 設定 4-7
 - 説明、追加 4-8
 - レイヤ3およびレイヤ4ポリシーマップとの関連付け 4-16
 - レイヤ7 SLB クラス マップの関連付け 4-10
- レポート (AVS 3180A Management Station)
 - AppScope A-23
 - Eメールの設定 A-55
 - コピー、保存済みの A-43
 - 削除、スケジュール済みの A-54
 - 削除、保存済みの A-45
 - 時間の定義 A-29
 - スケジュールリング A-43, A-46
 - スケジュール済みのタイプ A-48
 - スケジュールの編集 A-54
 - スループット A-19
 - 帯域幅の節約 A-17
 - 追加、スケジュール済みの A-47
 - 名前変更、保存済みの A-45
 - 表示、保存済みの A-42
 - 編集、保存済みの A-42
 - 保存 A-40